

チャペル週報

No.8

2024.5.27～5.31

知恵を尊べ、それはあなたを高める。

知恵を抱けば、それはあなたを重んじる。

箴言 4章8節



山川記念館（西宮聖和キャンパス）

関西学院宗教センター



チャペル・スケジュール

時間:西宮上ヶ原キャンパス・西宮聖和キャンパス 10:30~11:00 神戸三田キャンパス 10:40~11:10
場所:各学部チャペル(ランバスチャペルアワーは西宮上ヶ原キャンパスランバス記念礼拝堂)

5月27日(月)	神 人 建 短大	Timothy O. Benedict (宣教師、社会学部准教授) 森重 裕子 (人間福祉学部助教) 建築学国際プログラム報告 西宮上ヶ原での学校礼拝(中央講堂) 小見 のぞみ(宗教主事)
5月28日(火)	神 文 社 法 経 商 国 理・工・生環 総 教	高木 政臣 (大学院神学研究科研究員) Andreas Rusterholz (宗教主事) 音楽チャペル 混声合唱団エゴラド 大宮 有博 (宗教主事) 経済と人間① 藤井 英次 (経済学部教授) 西本 章宏 (商学部教授) Christian Triebel (宣教師、学長直属助教) 前川 裕 (宗教主事) Janette McIntosh (宣教師、国際学部教授) 廣瀬 規代志 (日本キリスト教団関西学院教会牧師)
5月29日(水)	神 社 法 商 人 国 理・工・生環 教	音楽チャペル 関西学院聖歌隊 大学とはどんなところか⑧ 佐藤 哲彦 (社会学部教授) 音楽チャペル 関西学院ハンドベルクワイア 木原 桂二 (宗教主事) 岡本 周佳 (人間福祉学部助教) 王 昱 (国際学部教授) 前川 裕 (宗教主事) 浅井 さら (教育学部3年)
5月30日(木)	神 文 社 法 経 商 人 国 総 短大	浅野 淳博 (神学部教授) Andreas Rusterholz (宗教主事) 大学とはどんなところか⑨ 中野 康人 (社会学部教授) NPO 法人かめのすけ ペンテコステ(聖霊降臨祭)を迎えて 舟木 讓 (宗教主事) 木原 桂二 (宗教主事) 坂口 幸弘 (人間福祉学部教授) Music Chapel in English Taizé 打樋 啓史 (宗教総主事、社会学部教授) 池側 隆之 (総合政策学部教授) 聖和創立を覚えて 森本 宮仁子 (非常勤講師)
5月31日(金)	神 文 経 理・工・生環	貴田 直樹 (日本キリスト教団武庫之荘教会牧師) Chapel in English Andreas Rusterholz (宗教主事) 経済と人間② 任 龍壘 (経済学部専任講師) Timothy O. Benedict (宣教師、社会学部准教授)

◇ランバス早天祈祷会 毎週金曜日 8:10~8:30 ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

5月31日(金) 文学部のために 新関 芳生(文学部教授)

Zoomでご参加希望の方は、宗教センター(shukyocenter@kwansei.ac.jp)へメールでお知らせください。

クライシスネゴシエーターとしてのアブラハム

高森 桃太郎

聖書を開く時、自分の仕事と関係のある部分が目に入ります。私の研究・教育分野の中に交渉（ネゴシエーション）というものがあります。様々な定義がありますが、基本的には異なる利害を有する複数の当事者が、何らかの合意に達するために行うコミュニケーションの事です。授業では商取引における交渉について教えていますが、海外の大学における同種の科目について調べると、中にはFBIの人質交渉人がレクチャーをするという内容も含まれていました。人質事件など、人命が危険にさらされている状況を解決するための交渉をクライシスネゴシエーション、それを行う交渉人をクライシスネゴシエーターと呼びます。学生が興味を持ちそうなので、私もビジネス領域における同手法の活用について授業で紹介するようになりました。

このクライシスネゴシエーションという視点で聖書を見ると、旧約聖書の創世記 18 章 16-33 節にそのシーンがあります。ここではソドムとゴモラという町が登場しますが、神は住民の罪悪を理由にそれらの町を滅ぼそうとします。そのことを知ったアブラハムはこれらの町にも善良な人間がいるかもしれない、悪人と共に彼らも死ぬことになるのは不公平な裁きだと神に訴えます。彼は最初 50 人正しい人がいるかもしれないと述べ、神は 50 人いるのであれば町は滅ぼさないと約束します。しかしアブラハムは、そこから正しい人の数を 40 人、30 人と減らし、ついには 10 人いれば町と住民の命を助けるという有利な条件を神から引き出しました。

彼が用いた方法は、クライシスネゴシエーションの一種である人質交渉において「アッカーマンシステム」という通り名で知られるテクニックに似ています。これは海外で身代金目的の誘拐事件が発生した時、人質交渉人が犯人の要求額を減らすために用いるものです。結局ソドムとゴモラは神に滅ぼされてしまいましたが、アブラハムはクライシスネゴシエーションの現場で見られる技術を駆使し交渉したのでした。失敗に終わったとはいえ、神を相手によく粘ったのではないのでしょうか。人命が危険にさらされている状況を解決するための交渉体系は 20 世紀の後半まで確立されませんでした。これを考えると、ある意味アブラハムは人類初のクライシスネゴシエーターと呼べるのかもしれませんが。

(商学部准教授)

●院長室から発信！ビデオメッセージ「風に思う」配信のご案内

関西学院の基盤となる基督教の言葉やシンボル、関西学院の精神について語るメッセージビデオです。基督教主義教育のエッセンスに触れるとともに、皆さまの心の糧としてご視聴ください。(月2回程度更新されます)



<https://ef.kwansei.ac.jp/about/kazeniomou> 「風に思う」関西学院 院長室からのメッセージ(HP)

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急大阪梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、大学院授業期間中の月1回チャペルアワーを実施しています。場所は1405教室です。どなたでもご自由にご参加ください。

6月13日(木)17:50~18:10 井上 智(宗教センター宗教主事)

●ランバスチャペル・ヌーンコンサート

西宮上ヶ原キャンパスの正門に入って右手に見えるチャペル「ランバス記念礼拝堂」では、礼拝はもちろん、コンサートや式典、講演会、卒業生の結婚式などが行われています。4月から関学を代表する音楽団体によるヌーンコンサートが開かれています。お昼休みのひととき、どうぞ耳を傾けてみてください。

6月14日(金) 関西学院大学混声合唱団エゴラド

6月24日(月) 関西学院ハンドベルクワイア

7月 1日(月) 関西学院バロックアンサンブル

7月 4日(木) 関西学院聖歌隊

7月 8日(月) 関西学院交響楽団

いずれも12:45~13:15 <入場無料>

場 所:ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原キャンパス)

主 催:宗教センター・宗教音楽委員会

●関西学院会館ベーツチャペル日曜礼拝

授業期間中の第2・第4日曜日(原則)の10:00~11:00に関西学院会館ベーツチャペルでは日曜礼拝を行っています。どなたでも(クリスチャンでなくとも)ご参加できますのでどうぞお越しください。

6月9日(日) 10:00~11:00

◆CD・DVDライブラリー利用について

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、基督教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員(学生証または身分証明書必要)であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

◆使用済み切手収集にご協力ください

本学では「日本基督教海外医療協力会(JOCS)切手部」の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますので、どうぞ吉岡記念館事務室へお届けください。

郵送先 〒662-8501 西宮市上ヶ原一番町1-155 関西学院吉岡記念館事務室宗教センター宛

◆盲導犬育成のためご協力をお願いします

関西学院宗教活動委員会は、目の不自由な方々の社会参加促進を願い、社会福祉法人「日本ライトハウス」の募金活動に協力しています。吉岡記念館事務室ははじめ各学部カウンターに募金箱を用意しておりますので皆様の温かいご協力をお願いいたします。